

令和2年度

## 事業報告

### 1. 事業の概要

新型コロナウイルスが発生してから一年以上経過し、未だに全世界で感染拡大が広がっています。

日本でも国を挙げて様々な対策が進められており、御船町でもようやく「新型コロナウイルスワクチン」が、5月中旬から高齢者への優先接種が始まりました。一日も早く収束し、おだやかな日々が訪れることを願うばかりです。

御船町社会福祉協議会（以下「社協」という。）では、このような世情に対応すべく新型コロナウイルスにより生活資金でお悩みの世帯を対象に生活福祉資金「特例貸付」等の相談支援を令和元年度末から行ってきました。その根底には生活困窮等の課題もあり、この貸付を把握の機会と捉えて、令和2年4月から受託した「くらしの相談窓口」へとつないでいます。

しかし、人との交流を推進し事業展開していく社協にとっては、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う事業の中止や活動の自粛は大きな痛手となっています。特に、元気クラブや地域サロン、見守りネットワーク、配食サービス等、住民の皆さまには不安とご迷惑をおかけしました。

そのような中でも住民同士で助け合い、「地域のつながりを切らさない活動」が各地区で行われ、地域福祉がしっかりと根付いていることを感じたことも多々ありました。今後は、コロナ禍の中でも「可能な活動の工夫」等を検討し、住民の皆さまにはすみやかに周知していく所存です。

また、熊本地震の被災者支援を担当していた「地域支え合いセンター」は、被災者の方々の生活再建支援や仮設住宅や災害公営住宅等の見守りと安否確認等の活動、これらの継続的な訪問活動や交流の場づくりなど多くの方々の不安解消や課題解決に向けた取組みなど、この4年半に及ぶ活動で「心の復興」としての役割を十分に果たしてくれました。今年3月末で、みなし仮設1世帯（2名）を残すのみとなり「感動の閉所式」を思い出に今年度をもって閉所となりました。

今後は、地域での見守り活動等へと移行しますが、関係機関と連携しながら引き続き必要な支援を続けていきます。特に、気になる世帯については、情報を共有しながら支援してまいります。

本社協では、町民、町、社協などが協働し、すべての町民が安心して暮らせる町の実現を目指した様々な地域福祉活動事業の推進やより充実した社協運営を目指してまいります。地区役員の皆様や町民の皆さまには、社協活動における福祉事業の財源として、社協会費はじめ各種募金の納入にご協力をいただきまして改めてお礼申し上げますとともに、今後もより一層のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 2. 会務の運営について

### (1) 社協基盤の強化

#### ① 社協理事・評議員会の開催

理事会 5月28日 令和元年度事業報告、決算について  
定時評議員会について  
書面決議

1月14日 新規事業について  
嘱託職員等の就業について

3月26日 令和2年度補正予算第1号について  
令和3年度事業計画、予算について  
事務局長の選任について  
評議員会開催と議事について

評議員会 6月11日 令和2年度事業報告、決算について  
書面決議

3月26日 令和2年度補正予算第1号について  
令和3年度事業計画、予算について

#### ② 社協職員研修等

6月13日 町身体障害者福祉協会総会（カルチャーセンター）

7月3日 御船高校第1回運営協議会（御船高校）

7月7日 町地域包括支援センター運営協議会（第1分庁）

9月24日 地域支え合いセンター次年度ヒアリング（県庁）

9月25日 県南部豪雨ボランティア活動（球磨村）

9月28日 第8期介護保険事業計画ヒアリング

10月30日 重層的支援体制整備事業の視察（菊陽町社協）

11月30日 町健康づくり推進協議会会議（保健センター）

12月8日 町障がい者基本計画策定委員会議（第2分庁）

12月18日 地域福祉権利擁護事業研修（KKR）

12月21日 町高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定委員会議（第2分庁）

1月12日 生活困窮者自立相談支援事業研修（県社協）

2月1日 地域共生社会人材養成研修会（リモート）

2月12日 町障がい者基本計画策定委員会議（上益城医師会）

2月22日 成年後見利用促進研修（リモート）

市町村ボランティア機能強化研究会議（リモート）

町高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定委員会議（役場3階）

2月26日 市町村社協戸別訪問（県社協来所）

3月17日 地域共生社会の実現に向けた自治体等研修（リモート）

3月22日 町障がい者基本計画策定委員会議（役場3階）

被災地派遣 7月13日～9月27日（6名）相良村・人吉市

被災地支援 10月20日 人吉・球磨地域支え合いセンター研修  
球磨村とのリモート会議への参加 6回

毎月1回 社会福祉協議会職員会議

毎月1回 社会福祉協議会運営会議

年2回 消防設備点検・防火訓練

③ 社協財源の安定的確保

社協会員としての意識の高揚と自主財源確保を目的として会費を徴収しました。

加入状況

会費 3,015,500円 (15,000円増)  
一般会員 4,333名 (70名増)  
賛助会員 390名 (23名減)  
特別会員 12名 (1名増)  
法人企業 38企業 (2企業減)

④ 地区社協活動の活性化

4月12日 木倉校区社協総会  
6月20日 木倉校区社協連絡会  
12月5日 田代東部地区社協連絡会  
6月26日 地区社協助成金交付、意見交換会  
9月13日 田代東部長寿祈念のお祝い品お届け出発式

(2) 広報・啓発事業

① 社協便りの発行

5月、8月、11月、2月発行

② ホームページ運営

ホームページは随時更新  
社協活動、福祉サービスの制度について  
広報に努めました。

③ 社協ガイドの全戸配布

作成中。令和3年度配布予定

④ 町スポーツ大会等への協賛

コロナ禍で開催がなく周知できず

(3) 要援護者の把握

① 現況把握

重度在宅介護高齢者 11月  
一人暮らし高齢者 3月  
高齢者のみ世帯 3月

民生委員の協力を得て調査を実施しました。  
12月 83名  
772名 R2.4.1データ 3年分は調査依頼中  
940世帯

② 見守りネットワーク要援護者の把握

※別紙①

③ 緊急安心カード設置世帯数の把握

※別紙①

(4) 地域福祉事業

① 災害世帯への見舞金

火災 1件  
初盆世帯供物品配布 128世帯 259,011円

② 校区社協活動の助成  
及び小地域ネットワーク活動支援

取り組み 囑託区数	H28	H29	H30	R1	R2
	53	54	52	53	53



水越区統合

③ 見守りネットワーク連絡会開催地区の支援

※別紙①

④ 見守りネットワーク未設置区  
区長会、民協定例会での説明

コロナ禍で実施できず

- |  |   |
|--|---|
| <p>⑤ 成年後見制度についての相談<br/>地域福祉権利擁護事業や生活困窮者自立相談支援事業、くらしの相談窓口で成年後見に関わる相談を受け関係機関と連携し相談支援を行いました。</p> <p>⑥ 住民参加型生活支援サービスの実施</p> <p>⑦ 第2期地域福祉活動計画の周知</p> <p>⑧ 福祉座談会の開催</p> <p>⑨ 預かりサービス<br/>一時的に通帳、印鑑、現金、重要書類等を預かり支援を行う</p> <p>⑩ クッキング教室の開催</p> | <p>市民後見人養成修了者の地域福祉権利擁護事業での生活支援員としての活動 1名<br/>地域福祉権利擁護事業から成年後見への移行 3名<br/>成年後見制度に関わる相談 5件<br/>水越地域活性化協議会配食サービスの支援</p> <p>地域サロン等で説明</p> <p>地域サロンや小地域ネットワーク連絡会にて開催</p> <p>1件</p> <p>コロナ禍で開催できず</p> |
|--|---|

#### (5) 高齢者福祉事業

- |   |   |
|---|---|
| <p>① 1) 配食サービス<br/>毎週水曜日、一人暮らし等高齢者に対し、孤独感の解消と安否確認の声かけに努めました。</p> <p>2) 水越地区配食支援</p> | <p>個人負担金（1食 300円）<br/>年間 1,135食 毎週1回</p> <p>年間 597食 毎月1回<br/>※コロナ禍のため4～6月は中止</p>  |
| <p>② ふれあいサロンの活動支援及び助成</p>   | <p>※別紙②<br/>職員派遣 29サロンに支援 計41回<br/>6月17.18.19.22.24日 サロン研修<br/>助成金の交付<br/>3月4.8.9.10.17日 サロン相談会（4か所）<br/>利用道具貸出 32回<br/>血圧計・椅子の貸与<br/>サロン風雅（中原団地）おためしサロン5回<br/>令和2年2月25日～6月3日、8月5日～8月31日<br/>令和3年1月5日～2月17日の期間は自粛</p> |
| <p>③ 福祉協力員<br/>友愛訪問・安否確認、サロン活動支援<br/>震災後の生活支援</p>                                   | <p>50名<br/>活動件数 のべ 5,769件<br/>活動日数 のべ 3,461日</p>  |
| <p>④ 福祉協力員活動支援<br/>研修を企画し、福祉協力員のスキルアップを図りました。</p>                                   | <p>6月25日 「福祉協力員としての心構え、コロナ禍の活動について」<br/>10月26日 「コロナ禍で出来るレクリエーション」</p>   |
| <p>⑤ 重度介護高齢者への見舞金配付</p>   | <p>12月 83名</p>  |

⑥ 在宅介護者のつどい

日帰り旅行の代替策として癒しセットを135世帯に民生委員を通じて配付

(6) 障がい児・者福祉事業

- ① 車いす無料貸出（保有数 15台）
- ② 各種団体への支援

30台  
6月 各種障がい者スポーツ大会への助成支援

(7) ひとり親世帯福祉事業

- ① 小学校、中学校入学祝金配付

小学校入学児童 12名  
中学校入学生徒 15名

- ② 日帰り旅行の開催

コロナ禍で開催できず

(8) 児童青少年福祉事業

- ① ボランティア協力校(町社協指定)  
思いやり、助け合いの心を育むため、各学校と連携をとりながら事業に取り組みました。

町社協指定 8校  
御船・滝尾・木倉・高木・小坂・七滝中央  
小学校・御船中学校・御船高校

- ② ボランティアスクール、ワーキャン°の実施  
【ボランティアスクール】

コロナ禍のため中止

- 【ワーキャン°】

コロナ禍のため中止

(9) 低所得者福祉事業

- ① 生活支援者への歳末助け合い募金の配付

安心してお正月を迎えるため歳末助け合い募金を配付しました。

12月2日 生活支援世帯審査会  
10世帯 15名 55,000円

- ② 食料等緊急一時支援

7件

(10) ボランティア活動事業

- ① ボランティアセンター運営の充実  
ボランティアの育成と組織化を促進し、ボランティアの活動する側受ける側のマッチングを行いました。

ボランティア調整・マッチング 2回

- ② ボランティア連絡協議会の活動支援  
地域のボランティア活動の振興に努めました。

県ボランティア連絡協議会総会（書面決議）  
御船町ボランティア連絡協議会総会（書面決議）  
ボランティア連絡協議会活動助成金交付  
7月29日 シンボルロード 草取り（約60名）  
10月29日 シンボルロード 草取り、花植え（86名）  
火の国ボランティアフェスティバル コロナ禍のため中止

- ③ 環境美化活動

10月17日 環境美化活動、シンボルロード 草取り（45名）  
社協、ボラ連、シルバー人材センター共催

- ④ 青少年ボランティア活動の推進

(11) 受託事業

- ① 地域支え合いセンターの設置・運営  
応急仮設住宅21ヶ所 15世帯(52名)  
みなし仮設住宅 9世帯(31名)

定期巡回、訪問を週2回行う  
入居者不在の仮設も防犯のため巡回  
みなし仮設は支援区分に応じて月1回状況確認  
再建状況の確認を行い、支援を行う  
仮設退去世帯のスクリーニングの実施  
(令和2年12月退去世帯まで完了)

集団支援： サロンやイベントを行い交流  
を促進しました。

生活不活発病予防サロンの開催  
滝川「みんなの家」 20回開催  
3月14日 町復興住民交流会

災害公営住宅、単独住宅の交流、地域への  
橋渡しの活動支援を行いました。

6月19日 南木倉団地地域交流会(25名参加)  
7月31日 西木倉団地地域交流会(22名参加)  
12月5日 今城仮設お別れ会(48名参加)  
移動茶話会 10団地にて開催

支え合いセンターの活動報告を  
行いました。

10月、3月 地域支え合いセンターだよりの発行  
熊本地震活動記録誌の発行(印刷中)

- ② 介護予防・日常生活支援総合事業  
一般介護予防事業(通所型)  
(地域介護予防活動支援事業)

※別紙③  
元気クラブ(10ヶ所) 129回 延べ1,061名  
水越ホテルの学校(1ヶ所) 7回 延べ118名

電話による安否確認 延べ586名  
訪問 延べ382名

介護予防・生活支援サービス事業(通所型)

いきいきトレーニング 教室 平坦(火) 25回 延べ252名  
いきいきトレーニング 教室 平坦(金) 28回 延べ247名  
山間(木) 28回 延べ324名  
電話による安否確認 延べ204名  
訪問 延べ109名

利用者の送迎

元気クラブ 129回 延べ795名  
水越ホテルの学校 7回 延べ66名  
いきいきトレーニング 教室 81回 延べ732名

介護予防・生活支援体験型-養成講座

11月4日、11日、18日、25日  
4日間開催12名修了

介護予防・生活支援体験型-代表者会

10月12日 代表者会議

介護予防・生活支援体験型-研修会

コロナ禍のため中止

生活たすくサービス事業(訪問型)

10月22日 生活たすくメイト養成講座 3名受講  
2月10日 フォローアップ代替研修 41名  
今年度登録者数 3名(計41名)  
依頼者数 19名 活動メイト数 16名

活動延べ時間 490.5時間

③ 生活支援体制整備事業

月1回 生活支援体制整備会議  
年6回 自立支援型ケア会議  
年6回 地域包括ケア推進会議

生活支援コーディネーターとして  
地域支援を行いました

移動販売の周知、調査、一覧表の作成  
田代西部校区「人生100歳クラブ」活動支援  
生活支援コーディネーター周知のチラシ作成  
月2回 リモート運動の開催

④ 御船町コミュニティセンター指定管理

利用者 1,330名  
利用料 316,210円  
(1人110円、10人以上80円)  
車椅子1台寄贈(えがお健幸財団)

⑤ 法律心配ごと相談所運営

毎月第3水曜日、弁護士・人権擁護委員・  
行政相談委員が相談員として適切な助言  
指導を行いました。

【相談日開設日数】 年間7日  
※コロナ禍のため、4、5、12、1、2月は中止  
来談者 33件 44名  
【相談内容】  
離婚0件 家族2件 事故1件  
財産14件 人権法律1件 住宅2件  
苦情3件 職業・生業2件 その他3件  
生計2件

⑥ 身近な相談拠点整備事業

「くらしの相談窓口」を社協だよりにて周知  
相談件数 82件  
情報共有連絡会 12回  
社協内情報共有会議 4回

⑦ 生活福祉資金

総合支援資金・福祉資金及び教育支援  
資金等の相談受付と新型コロナ発生に  
よる経済的な困りごとの相談受付、  
特例貸付等の申請業務を行いました。

特例貸付緊急小口資金 139件  
総合支援資金 120件

⑧ 地域福祉権利擁護事業

認知症、精神・知的障がい等の判断能力低下  
がみられる方への福祉サービス利用支援や  
金銭管理サービス等の相談支援を行いました。

利用人数 25名(3年3月)  
年間実利用人数33名(新規契約9件、解約9件)  
内訳(認知症14件 知的障がい16件 精神障がい3件)

⑨ 生活困窮者自立相談支援事業

くらしの中のお金、仕事、子どものことな  
ど様々な総合相談と支援を行いました。

新規相談件数(実人数)94件  
支援プラン作成 17件  
終結 9件

熊本地震によって被害を受けた生活困窮者の

新規相談件数(実人数) 2件

複合的な課題に対応するため専従の支援員を配置し支援を行いました。  
生活困窮者自立相談支援事業調整会議

支援プラン作成	1件
終結	1件
毎月開催	
任意事業等利用内訳	家計相談支援事業 9件
	就労準備支援事業 3件
	就労支援事業（社協） 1件
	学習支援事業 2件
	一時生活支援事業 1件

**(12) その他の事業**

① 日赤事業の協力

4月 郡内分区事務局長・担当者会議（日赤会館）  
※コロナ禍のため中止  
1月15日 地区分区業務調査  
【日赤会費徴収】  
実績額 2,951,900円（94,500円増）  
会員内訳 一般会員 4,601名（192名増）  
特別会員 168名（1名減）  
法人会員 3団体（±0）  
有功章会員 1名（±0）

② 共同募金への協力

共同募金奉仕員（区長・婦人会）  
の積極的な奉仕活動により、目標  
額は達成しました。

10月1日 赤い羽根伝達式  
※コロナ禍のため中止  
10～12月 共同募金（赤い羽根）運動  
歳末募金  
6月 共同募金委員会審査会（書面審査）  
8月 共同募金担当者研修（KKR）  
※コロナ禍のため中止  
12月17日 共同募金委員会審査会  
2月 共募委員会事務局長会議（KKR）  
※コロナ禍のため中止  
【募金実績】  
一般募金 実績額 3,444,855円（25,917円減）  
戸別募金 2,285,000円 個人募金 17,500円  
法人募金 426,000円 学校募金 69,257円  
職域募金 568,400円 その他 78,698円  
歳末募金 実績額 1,433,900円（61,900円増）  
自動販売機 実績額 84,659円（40,669円減）

「ボラサポ・九州」住民支えあい活動  
助成（熊本地震）事業の推進

2団体助成（下辺田見区・5丁目区）

新規「D-1（だれでも）グランプリ」  
の開催（共同募金イベント）

コロナ禍で開催できず

補助金団体の拡大

補助金団体8団体（1団体増）

以上のとおり報告します。

令和3年6月9日



## 令和2年度 法人単位資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)	備考	
事業活動による収入	251 会費収入	2,800,000	3,015,500	△ 215,500		
	253 寄附金収入	3,800,000	3,662,888	137,112		
	254 経常経費補助金収入	20,238,000	20,236,600	1,400		
	255 受託金収入	82,003,000	78,827,526	3,175,474		
	257 事業収入	550,000	451,210	98,790		
	258 負担金収入	4,192,000	4,225,750	△ 33,750		
	270 受取利息配当金収入	10,000	3,944	6,056		
	271 その他の収入	6,524,000	6,608,335	△ 84,335		
	事業活動収入計(1)		120,117,000	117,031,753	3,085,247	
	事業活動による支出	201 人件費支出	89,918,000	85,627,565	4,290,435	
202 事業費支出		25,478,000	23,503,269	1,974,731		
203 事務費支出		9,822,000	7,959,367	1,862,633		
209 共同募金配分金事業費		4,629,000	3,805,836	823,164		
事業活動支出計(2)		129,847,000	120,896,037	8,950,963		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 9,730,000	△ 3,864,284	△ 5,865,716		
施設整備による収入	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
施設整備による支出	222 固定資産取得支出	240,000	239,800	200		
	施設整備等支出計(5)		240,000	239,800	200	
施設整備資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 240,000	△ 239,800	△ 200		
その他の活動による収入	295 サービス区分間繰入金収入	8,735,000	0	8,735,000		
	296 その他の活動による収入	11,462,000	11,379,870	82,130		
	その他の活動収入計(7)		20,197,000	11,379,870	8,817,130	
その他の活動による支出	234 基金積立資産支出	10,000	3,265	6,735		
	244 サービス区分間繰入金支出	10,215,000	0	10,215,000		
	245 その他の活動による支出	2,100,000	2,017,260	82,740		
	その他の活動支出計(8)		12,325,000	2,020,525	10,304,475	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		7,872,000	9,359,345	△ 1,487,345		
予備費支出(10)		0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 2,098,000	5,255,261	△ 7,353,261		

12 前期末支払資金残高(12)	2,098,000	44,961,141	△ 42,863,141	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	50,216,402	△ 50,216,402	

## 令和2年度 法人単位事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
サービス活動増減の部	収 会費収益	3,015,500	3,000,500	15,000
	益 寄附金収益	3,662,888	3,992,491	△ 329,603
	ビ 経常経費補助金収益	20,236,600	30,788,790	△ 10,552,190
	ス 受託金収益	78,827,526	80,820,924	△ 1,993,398
	活 事業収益	451,210	556,880	△ 105,670
	動 負担金収益	4,225,750	5,904,150	△ 1,678,400
	増 その他の収益	6,364,705	0	6,364,705
	減 サービス活動収益計(1)	116,784,179	125,063,735	△ 8,279,556
	の 費 人件費	72,607,508	76,142,830	△ 3,535,322
	部 用 事業費	23,503,269	24,565,277	△ 1,062,008
	事務費	7,959,367	6,116,570	1,842,797
	共同募金配分金事業費	3,805,836	3,894,628	△ 88,792
	減価償却費	785,267	614,521	170,746
その他の費用	0	3,254,028	△ 3,254,028	
サービス活動費用計(2)	108,661,247	114,587,854	△ 5,926,607	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	8,122,932	10,475,881	△ 2,352,949	
サービス活動増減の部	収 受取利息配当金収益	3,944	3,899	45
	益 その他のサービス活動外収益	243,630	387,216	△ 143,586
	ビ サービス活動外収益計(4)	247,574	391,115	△ 143,541
	ス 費 サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	活 サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	247,574	391,115	△ 143,541
経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,370,506	10,866,996	△ 2,496,490	
特別増減の部	収 施設整備等寄附金収益	0	864,000	△ 864,000
	益 特別収益計(8)	0	864,000	△ 864,000
	増 費 固定資産売却損・処分損	0	1	△ 1
	減 用 特別費用計(9)	0	1	△ 1
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	863,999	△ 863,999	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	8,370,506	11,730,995	△ 3,360,489	
繰越活動増減差	前期繰越活動増減差額(12)	42,361,690	30,633,951	11,727,739
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	50,732,196	42,364,946	8,367,250
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	3,265	3,256	9
次期繰越活動増減差額(18=13+14+15+16-17)	50,728,931	42,361,690	8,367,241	

## 令和2年度 法人単位貸借対照表

令和3年3月31日現在

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	54,123,827	47,884,177	6,239,650	流動負債	6,193,425	2,923,036	3,270,389
現金預金	44,007,101	40,706,213	3,300,888	事業未払金	1,565,017	468,720	1,096,297
事業未収金	10,094,476	7,149,714	2,944,762	その他の未払金	1,671,993	1,720,405	△ 48,412
未収金	0	6,000	△ 6,000	職員預り金	670,415	733,911	△ 63,496
前払費用	22,250	22,250	0	賞与引当金	2,286,000	0	2,286,000
固定資産	48,841,732	58,746,544	△ 9,904,812	固定負債	12,459,394	27,765,451	△ 15,306,057
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	12,459,394	27,765,451	△ 15,306,057
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	<b>負債の部合計</b>	<b>18,652,819</b>	<b>30,688,487</b>	<b>△ 12,035,668</b>
その他の固定資産	47,841,732	57,746,544	△ 9,904,812	<b>純 資 産 の 部</b>			
車輛運搬具	2,336,876	2,856,181	△ 519,305	基本 金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	1,219,167	1,245,329	△ 26,162	基 本 金	1,000,000	1,000,000	0
退職手当積立基金預け金	11,701,880	21,064,490	△ 9,362,610	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
財政調整基金積立資産	32,583,809	32,580,544	3,265	その他の積立金	32,583,809	32,580,544	3,265
				積立金	32,583,809	32,580,544	3,265
				次期繰越活動増減差額	50,728,931	42,361,690	8,367,241
				(うち当期活動増減差額)	8,370,506	11,730,995	△ 3,360,489
				<b>純資産の部合計</b>	<b>84,312,740</b>	<b>75,942,234</b>	<b>8,370,506</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>102,965,559</b>	<b>106,630,721</b>	<b>△ 3,665,162</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>102,965,559</b>	<b>106,630,721</b>	<b>△ 3,665,162</b>

# 財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

1: 法人会計

(単位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金	肥後銀行御船支店	—	運転資金	—	—	44,007,101
事業未収金	町社会福祉係、町包括支援 センター 県社協	—	生活支援センター、介護予 防、身近な相談拠点、生活困	—	—	10,094,476
未収金		—		—	—	0
前払費用		—	車両リサイクル預託金	—	—	22,250
流動資産合計						54,123,827
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
定期預金	肥後銀行御船支店	—		—	—	1,000,000
基本財産合計						1,000,000
<b>(2) その他の固定資産</b>						
車輛運搬具		—	車(4台): トヨタ、ホンダ、スズキ コロンビア、イハツ、日産キャラバン	7,751,330	5,414,454	2,336,876
器具及び備品		—	耐火金庫、収納倉庫、パソコン	5,398,511	4,179,344	1,219,167
退職手当積立基金預 け金	全国社協	—	職員退職積立金預け金(全国 社協)	—	—	11,701,880
財政調整基金積立資 産	第一信用金庫、JA上益城	—	災害等準備金	—	—	32,583,809
その他の固定資産合計						47,841,732
固定資産合計						48,841,732
資産合計						102,965,559
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金		—		—	—	1,565,017
その他の未払金		—		—	—	1,671,993
職員預り金		—		—	—	670,415
賞与引当金		—		—	—	2,286,000
流動負債合計						6,193,425
<b>2 固定負債</b>						
退職給付引当金		—		—	—	12,459,394
固定負債合計						12,459,394
負債合計						18,652,819
差引純資産						84,312,740

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。  
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。